

平成20年9月22日
在デトロイト総領事館

FBI から親への助言：薬物問題の事実

米国連邦捜査局(以下はFBI)はホームページ上に様々な情報を発信していますが、「Be Crime Smart」の中に子供を守るためのコーナー「About Protecting Your Kids」があり、色々なことが掲載されています。一例として薬物問題について紹介した「Protect your kids from club drugs」について簡単に紹介します。詳しくはHPをご覧ください。

FBI ホームページ：<http://www.fbi.gov/homepage.htm>

紹介した薬物問題：<http://www.fbi.gov/hq/ood/opca/outreach/clubdrugs/clubdrug.htm>

Raves を知っていますか？

Raves は廃ビル等で行われるオールナイトのダンスクラブです。以前は大都市圏で開催されていましたが、最近では郊外や地方にも拡散しています。

「お酒なし」「安全」等と宣伝していますが実際には薬物乱用や犯罪の発生しやすい危険な状況にさらされています。

Raves は違法な薬物が売買、使用される場でもあります。薬物の中には無色、無味、無臭の物がありそれらは飲み物に混入されても分からないために、酔ったり昏睡させられて犯罪被害に遭うことがあります。

Raves では飲み物を高額で販売することから、(飲み物を飲まないで踊り続けることで)高体温症状や脱水症状を引き起こしています。

子供達が健康や安全のリスクを冒さないように、彼らがどこに行くのか尋ね、あなた自身で見てください。

当館からの参考

例えばデトロイト市内で開催される Raves には、郊外の富裕地域から多数の若者が薬物を求めて集まっているそうです。その中に日本人が含まれているとの話は聞いていませんが、一般からは隠れるようにして開催されていますからその実情ははっきりしていません。

ここで FBI が紹介している薬物は次ページのとおりですが、これら以外にも大麻、コカイン、ヘロイン等沢山の違法薬物があります。

子供達は高校に入るとこれら違法薬物の危険にさらされます。残念ながら米国においてはどんなに犯罪とは無縁と思われるような地区であっても薬物問題からは逃れることが出来ません。8月31日付、ワシントンポスト紙によればメリーランド州モンゴメリー郡(ワシントン DC 勤務の邦人駐在員家族が多数居住)の6校の高校の成績は全国上位100位に入っています。しかし、2006年から2007年の調査では二つの高校では学生の約半数は薬物使用経験があることが分かりました。

子供達の安全を守るためにも一度 FBI のホームページその他治安機関、青少年保護機関のホームページをご覧ください。

Club Drugs を知っていますか？ (FBI 資料)

(1) Methylendioxyamphetamine (MDMA)、合成麻薬

通称：Ecstasy, E, X, XTC, Adam, Clarity, Lover's Speed

形状：錠剤

影響：幻覚誘発

危険性：脱水症状、心臓障害、肝障害による死の危険

混乱、落ち込み、睡眠障害、不安、偏執病、記憶喪失、等



(2) Gamma-hydroxybutyrate (GHB)

通称：Grievous Bodily Harm, G, Liquid Ecstasy, Georgia Home Boy

形状：液体、粉、錠剤、カプセル

影響：中枢神経抑制

危険性：呼吸低下、心拍低下、過剰摂取は死に直結、等



(3) Methamphetamine (覚せい剤)

通称：シャブ、Speed, Ice, Chalk, Meth, Crystal, Crank, Fire, Glass

形状：錠剤、カプセル、粉

摂取方法：鼻から吸引、水に溶いて注射、水に溶いて飲む、燻す

影響：中枢神経覚せい、高揚感

危険性：食欲不振、精神病的行動、心臓障害、神経障害、等



(4) Ketamine (獣医が使用する麻酔剤)

通称：Special K, K, Vitamin K, Cat Valium

形状：液体、白色の粉

摂取方法：鼻から吸引、燻す、大麻に混ぜて吸う

影響：幻覚誘発

危険性：精神錯乱、記憶喪失、運動障害、高血圧、等



(5) Rohypnol (鎮静剤)

通称：Roofies, Rophies, Roche, Forget-me Pill, "date rape" drug.

特徴：無味、無臭で炭酸に溶解しやすい

形状：錠剤

影響：鎮静作用、お酒とともに摂取すると効果的

危険性：血圧低下、視覚障害、混乱、等



(6) Lysergic Acid Diethylamide (LSD)

通称：Acid, Boomers, Yellow Sunshines

形状：錠剤、カプセル、吸い取り紙に染み込ませる

影響：幻覚誘発

危険性：高体温、心拍増加、血圧増加、麻痺、感覚障害、フラッシュバック

以上